

第51回熊日旗学童軟式野球熊本市大会要項

1. 目的 健全なる少年達の育成と技術の錬磨並びに親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 熊本日日新聞社
3. 主管 熊本市軟式野球連盟
4. 会期 令和6年3月31(日)～4月29日(祝・月)
5. 会場 県民総合運動公園野球場他
6. 参加資格 (1)熊本市軟式野球連盟に登録しているチームであること
(2)スポーツ安全傷害保険または野球保険に加入済みのチームであること
7. チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、選手9名以上25名以内とする。
8. 競技規則 2024年公認野球規則、2024年競技者必携並びに別に定める特別規則を適用する。
9. 試合方法 (1)トーナメント方式とし各試合6イニングとする。
ただし、試合時間が1時間30分を経過した場合には新しいイニングには入らない。
(2)5回以降7点差の場合は得点差によるコールドゲームとする。
ただし優勝戦は5回以降10点差とする。
(3)6回又は制限時間が来ても同点の場合は、タイブレーク戦を最大2回まで行う。
それでも決着がつかないときは、出場選手9名の抽選で勝敗を決定する。
ただし優勝戦は勝敗が決するまでタイブレーク戦を行う。
(4)タイブレーク方式は継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とする。すなわち、無死一・二塁の状態にして、投手の投球制限を遵守の上行う。
(5)全試合特別継続試合を適用することがある。
(6)降雨、暗黒などで6回までイニングが進まなくても5回を完了すれば試合は成立する。
(7)守備側及び攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とする。タイブレーク戦は1イニングに1回とする。
守備側のタイム中に攻撃側は指示を与えることが出来るが、守備側のタイムより長引けば攻撃側も1回カウントされる。
攻撃側のタイム中に守備側は指示を与えることが出来るが、攻撃側のタイムより長引けば守備側も1回カウントされる。
(8)投手の投球制限については、2024年全日本軟式野球連盟の規定通りとする
1日70球で到達打者完了までとする。(ダブルヘッダー持ち越し可)
4年生以下は、1日60球とする。
なお、特別継続試合での投球数は元の試合で投じた球数を引き継ぎ残りの球数のみで行う。
(9)守備の時間が長い場合(概ね20分)には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設けることとする。(試合時間には入れない)
10. 学校行事との調整
学校行事については配慮するが、行事参加者を除いて9名以上の選手が試合に出場できる場合は日程調整を行わない。

11. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認球 J号ボール
12. 審判 熊本市軟式野球連盟公認審判員及び熊本市軟式野球連盟少年部審判講習会受講者(準々決勝戦前まで)
13. 参加申込 参加申込書を3月4日(月)までにメールにて送付する。
なお、参加申し込み後の変更追加は監督会議前日(3月9日)まで認める。
14. 監督会議 令和6年3月10日(日) 13時00分～ 場所 熊本日日新聞社 2F 会議室
(住所) 熊本市中央区世安1-5-1
(TEL) 096-361-3111
15. 開会式 令和6年3月31日(日) 9時～ 場所 県民総合運動公園野球場B
16. 表彰 優勝 賞状・優勝旗・メダル 準優勝 賞状・準優勝旗・メダル 3位 賞状・楯・メダル
17. 上位大会への出場推薦
 - (1)本大会の上位10チームは、熊日旗学童軟式野球熊本県大会への出場を推薦する。
上位10チームの選出は、ベスト8に進んだチームとベスト8で敗退した8チームの中で、優勝チーム及び準優勝チームに敗退したチームとする。
 - (2)本大会の上位6チームは、高円宮杯学童軟式野球熊本県大会への出場を推薦する。
上位6チームの選出は、ベスト4に進んだチームと、ベスト4で敗退した4チームの、対戦により選出する。(トーナメント表通りの対戦とする。)